

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 26 年 8 月 1 日現在

機関番号：34320

研究種目：基盤研究(C)

研究期間：2011～2013

課題番号：23520089

研究課題名(和文)チベット医学と仏教の生命論－臨床、身体技法からのアプローチ

研究課題名(英文)The concept of "life" in Tibetan medicine and Buddhism

研究代表者

永澤 哲(Nagasawa, Tetsu)

京都文教大学・公立大学の部局等・准教授

研究者番号：40388210

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,900,000円、(間接経費) 1,170,000円

研究成果の概要(和文)：本研究は、チベットの伝統医学と仏教にまたがる境界領域について、オイル・マッサージの臨床とヤントラヨーガの身体技法に焦点を当て、チベット文化の生命観について明らかにすることを目的とした。現地調査と文献研究によって、オイル・マッサージの臨床技法とチベット医学の基礎理論、診断法、ヤントラヨーガの起源、実修、適用法、その背景となる後期密教の身体＝生命理論、およびそれと現代脳科学との異同について、明らかにした。その内容については、9本の論文(英文2、和文7)および、単行本(単著)1冊によって公刊した。3年間の研究の進展は、科学研究費助成金による調査によって、はじめて可能になった。深く感謝する。

研究成果の概要(英文)：The study of traditional Tibetan medicine, which developed within the cultural context of Tibetan society, is one of the clues to understand their religious culture and their view on the human life. Our present research focused on the theory and practice of oil massage in Tibetan medicine, yantrayoga found in the Tibetan tantric tradition, and their relationships. Based on field work and textual studies, we found that both of them are firmly rooted in the concept of the "subtle body", the living human body as a complex consisting of the physical, energetic and the spiritual. We also found it has striking similarities to the most recent findings in neuroscience, such as "neuroplasticity" and the brain as a self-organizing system. Our study, part of which has been published in 9 articles and 1 book during the term of 3 years, clearly shows that this field of study will prove to be of immense contribution to the understanding of the Tibetan religious culture, and the nature of us humans.

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：哲学・宗教学

キーワード：チベット 伝統医学 仏教 身体技法 マッサージ

1. 研究開始当初の背景

アジアの伝統医学は、宗教的背景の中で発達し、人間の心と身体、生命、さらに環境の結びつきに対するホーリスティックな深い洞察を内包している。そのなかで、チベットの伝統医学と仏教、アニミズムにまたがる境界領域については、十分な研究が存在しておらず、人間の生命についてどのように考えるのか、チベット文化の根源にかかわる理解には大きな穴が開いていた。

2. 研究の目的

本研究は、以上のような空隙を埋めるべく、チベット医学の外的治療法の一つであるオイル・マッサージ(「クニエ」)とチベット仏教の重要な身体技法であるヤントラヨーガに焦点を絞り、文献および実践の両面から明らかにすることを目的として行われた。

3. 研究の方法

チベット医学の根本テキストである『四部医典』およびその注釈書、ヤントラヨーガの口伝書の収集および解析(文献研究)と、主にチベット、ネパール、ブータン、タイにおける現地調査(医師、修行者へのインタビュー、参与観察、チベット医学病院におけるコンファランスへの参加など)の両面から、チベット文化の抱いている生命イメージをとりだすことを目指した。

4. 研究成果

『四部医典』およびその注釈書やマニユア

ルの文献研究、チベット人医師へのインタビュー、参与観察にもとづいて、チベット医学の生命理論の概要(基礎理論、診断・治療の一般原則、根本原理、オイル・マッサージの背景となる経絡理論)を明らかにすることができた。

ヤントラヨーガについて、複数の伝統に相承される異なるシステムを、文献、参与観察の両面から比較検討するとともに、その適用についてチベット医学、後期密教の生命=身体理論の文脈の中で明らかにした。また、チベットに伝承される最古のヤントラヨーガである「太陽と月の和合」が、その実修の内容からヒンドウー教に伝承されるハタヨーガとヤントラヨーガが分岐する前のより古い原型に近いことを明らかにした。

ヤントラヨーガの背景にある後期密教の身体理論と最新の脳科学の理論(「神経可塑性」「自己組織系としての脳」)の異同について明らかにした。

チベットの生命観が、ポスト 3.11 の世界にとって持つ意義について明らかにした。

ヤントラヨーガと密接な関係のある密教舞踏について、背景となるアニミズム的な自然観との関連および、その現代的な展開を明らかにした。以上によって、チベット医学と仏教の生命論の研究が、チベットとアジアの伝統文化についての理解を深めるために極めて重要な意義を持つこと、さらにチベットの生命思想と現代科学の対話が、21世紀の文明を創造するうえで重要な意義を持つことを、明らかにすることができた。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計9件)

1. "Dancing and fighting for an 'enlightened society'", 単著、平成26年7月、Journal of Ritual Studies, Vol. 24 No.1 印刷中、査読あり
2. 「空を飛ぶ女 - 後期密教におけるフェミニンなもの -」, 単著、平成26年3月、身心変容技法研究会『身心変容技法研究』第3号 (pp.36-46) 査読なし
3. 「無人称、惑星総幸福、意識の光」, 単著、平成25年9月、『トランスパーソナル心理学 / 精神医学』Vol.13 No.1 (pp.34-39) 査読あり
4. "The meditative neuroscience of the 21st century and the paradigm of "self-transformation""', 単著、平成25年9月、Journal of Traditional Tibetan Medicine, vol.4, 2013 (pp.30-35) 査読なし
5. 「太陽と月の和合 - チベットのヤントラヨーガ -」, 単著、平成25年5月、人体科学会『人体科学』第22巻第1号(pp.1-8)査読あり
6. 「いのちとこころ - チベット仏教の生命 - 意識論 -」, 単著、平成25年3月、京都大学こころの未来研究センター『こころの未来』(pp.24-27) 査読なし
7. 「竜のヨーギ」, 単著、平成25年3月、身心変容技法研究会『身心変容技法研究』第2号 (pp.52-61) 査読なし
8. 「惑星的思考へ」, 単著、平成24年9月、

日本トランスパーソナル心理学 / 精神医学会学会誌『トランスパーソナル心理学 / 精神医学』第12号第1巻 (pp.10-29)査読あり

9. 「仏教瞑想と脳科学」, 単著、平成23年7月、科研研究年報誌『身心変容技法研究』第1号 (pp.72-81) 査読なし

〔学会発表〕(計3件)

1. 「惑星総幸福と自己変容のパラダイム」, 平成25年12月、霊性フォーラム、同志社大学
2. 「惑星総幸福と一人称の科学」(単独講演 + シンポジウム), 平成24年10月、日本トランスパーソナル心理学 / 精神医学会第13回学術大会、京都文教大学
3. 「惑星的思考と伝統の知恵」(基調講演)、単独、平成23年12月、日本トランスパーソナル心理学 / 精神医学会第12回学術大会、関西大学

〔図書〕(計1件)

永沢哲、講談社、『瞑想する脳科学』、平成23年、308p

〔産業財産権〕

○出願状況(計0件)

名称:

発明者:

権利者:

種類:

番号:

出願年月日:

国内外の別:

取得状況(計0件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

[その他]

ホームページ等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

永澤 哲 (NAGASAWA, Tetsu)

京都文教大学・総合社会学部・准教授

研究者番号：40388210

(2) 研究分担者

なし

(3) 連携研究者

なし